

# 平成24年度 東京都商品等安全対策協議会「家庭用エアコン取外し等での安全確保について」

## 背景

### ○危害危険相談（平成23年9月）

ネットで見つけたリユースの事業者エアコンの取外しをしてもらっていたら、室外機が破裂音とともに壊れ、窓にひびが入った。



←バラバラになった  
室外機。  
破裂の衝撃で、ベ  
ランダの窓ガラス  
にひびが入った。

**重篤なけがを  
するおそれ**

### ●事故原因

ポンプダウン運転時、何らかの作業ミスにより、空気が冷媒回路中に流入してコンプレッサ破裂\*となった。

※コンプレッサ破裂：冷媒が外気に漏れ込んだ状態で圧縮運転を行うことで、内部が異常高温高圧になり、冷凍機油の温度が着火点まで上昇、瞬間的に点火して破裂すること

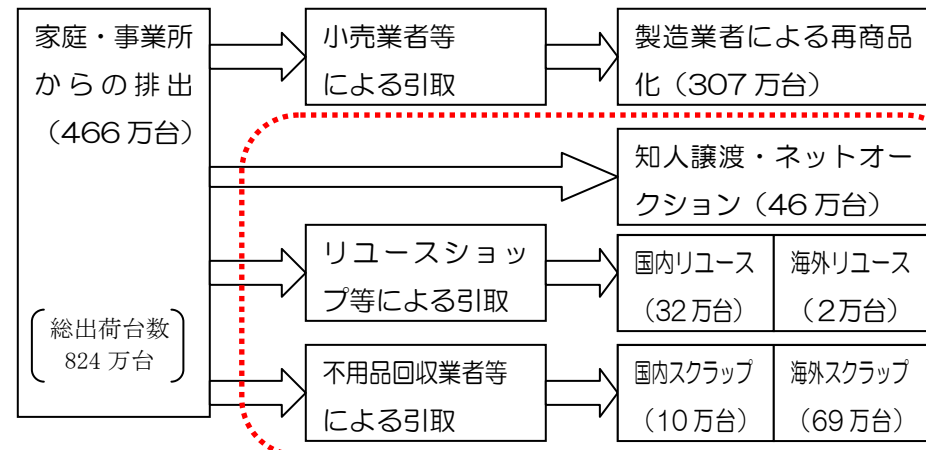
### ●類似事故

…事故情報データベースシステム  
平成20年からの4年間に類似のエアコン  
室外機破裂は4件発生。

製造事業者等では工事業者（小売業者や電気工事業者）に対して、作業説明についての注意喚起を実施  
→ **しかし、消費者や小売事業者以外の事業者への啓発も課題**

### 使用済家電のフロー推計（エアコン：22年度）

（中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会・産業構造審議会環境部会小委員会合同会合資料を一部簡略化）



エアコンは海外への資源流出が多いのが特徴。国内リユースは推計値より低いと考えられている。

**消費者や小売業者以外の事業者が取外しを行っていると考えられるエアコンは、排出台数の3割**

料金・自治体（収集運搬 3000円＋リサイクル料金 2100円）＋取外し料金  
・家電量販店（1万円程度）  
・リユースショップ（3、4千円程度）

インターネットには消費者自身によるエアコンの取外し方について説明するサイトもある

### エアコンの取り外し方

当〇〇〇社では、取り外し工事費用を節約いただくために、セルフでエアコンの取り外し方について、ご説明しています。エアコンの取り外し方は、難しい作業ではありませんが、誰にでも簡単にできるとは限りません。以下の説明を読んで、道具が準備でき、自分もできると思われた方危険を感じたり、無理だと思われた場合は、すみやかに作業を中止し決して事故が起きませんよう、くれぐれも注意して作業していただくエアコンの取り外し方についての電話によるご質問、ご相談はお受

## 基本方針

家庭用エアコンでは、設置及び取外しに工事を伴い、次のような事故事例が報告されている。

- ・専用のプラグに接続せず、使用時の電流でマルチタップコンセントの樹脂が熱変形
- ・エアコンの室内機が落下して、膝に軽傷を負った

エアコンは既に家庭に広く普及している上、毎年省エネ製品が供給されていることから、機器の更新・移設・処分等のため、小売事業者以外の手による取扱いが想定される。

特に室外機のコンプレッサ破裂は、発生頻度は高くないものの、破裂などにより部品などの飛散が生じ、状況によっては周囲の人や家屋等に甚大な被害の恐れがあるにもかかわらず、その認知度は低いと思われる。

こうしたことから、家庭用エアコンについて、地球温暖化に影響を及ぼさない正しい取扱いの方法と合わせ、消費者に対する注意喚起等の総合的な安全対策の検討を行う。

## 対策について協議

## 協議会

### ○対象商品・サービス

家庭用エアコンの取外し・回収

### ○検討内容

- 1 コンプレッサ破裂とは
- 2 エアコン取外し・リサイクル・環境配慮に対する消費者意識
- 3 事故防止対策の検討

### ○委員構成

消費者、事業者、学識経験者の代表（オブザーバー：環境局）

### ○検討期間

平成24年6月から 平成24年10月まで（4回開催）